

公共施設ロビー展示（4月～6月）

展示者の都合により開始日・終了日が変更になる場合があります。新川・大浜・棚尾公民館は月曜日も開館します。

ところ	4月	5月	6月
新川公民館 ☎41-2103	革工芸（フラミンゴ）	絵画（美尚クラブ）	クレイの花（竹内弘美）
中部公民館 ☎42-8266	パッチワーク（マテル）	俳句・手芸作品 （碧南市養護老人ホーム）	ええコン作品展 （チャンネルDaichi）
大浜公民館 ☎42-1182	籐工芸（籐句の会）	水墨画（友墨会） 糸掛け曼荼羅（竹村 弥生）	似顔絵（心似顔絵サークル） ふれあいの杜まんなか作品展
棚尾公民館 ☎41-0892	陶芸（碧陶会） 手芸（碧南市養護老人ホーム）	子どもの絵・デザイン （親子ユニット「ミントグリーン」） 陶芸（碧陶会） 手芸（彩の会）	陶芸（碧陶会） フラワーデザイン （サークルはあもにい） 衣類のリフォーム（弥生会）
日進公民館 ☎48-2678	みらいの会～いっしょに こんな活動しませんか？～ （つながりのわ日進みらいの会）	蒸気機関車を追った日々 （山中一弘）	手芸作品（アトリエ リプル）
鷺塚公民館 ☎48-5412	筆ペン作品（あじさいの会） 植物画（杉浦 瞳）	植物画 （ボタニカルアート彩画クラブ） 部屋飾りアート（つぼみの会）	手工芸（リフォームの会）
農業者コミュニ ティセンター ☎42-5888	トールペイント （スマイルハート）	写真（足立淳）	押し花（よもぎ会）



△昭和時代中頃の称名寺本堂
大浜公民館と築山保育園も境内に
あった

▷「伊勢湾台風関係資料 碧南市」（ファイル）より
「大浜称名寺へ碧南干拓民を収容」とある
上の写真は本堂の前、下の写真は書院内の状況



藩大浜陣屋が村々に開設を
明治時代の初めには菊間

秀吉の時代には軍船建造のための鍛冶場にされて荒廃し、江戸時代に復活したもの、火災からの復興に多大な努力を要した歴史があります。

戦国時代には、京都と駿河（静岡県）などを行き来する人が大浜の湊を利用し、称名寺に宿泊して住職らと語らい、和歌や連歌で親交を深めました。徳川家康の幼名「竹千代」命名の由来もこの寺で行われた連歌の会にあると伝えられています。

府から朱印地も与えられました。

命じた「新民塾」がここでも開かれ、その後は明治時代中頃まで大浜小学校となつて、子どもたちが通つて来ました。

ところで、碧南市の東部と南部の多くは江戸時代から新田開発がなされ、水害に苦しんできた地域です。近くは昭和三十四年（一九五九）の伊勢湾台風により、甚大な被害を受けました。碧南市は市内公共施設及び十五か寺に避難所を開設しました。とりわけこの年の四月に編入したばかりの碧南干拓（川口町）は堤防が決壊して海水が流入し、家屋倒壊、一か月以上浸水という惨状でした。この避難者は称名寺に避難しましたが、そのため称名寺は四十日以上避難所となっていました。

No.114 碧南の寺を巡る（7）

宿泊・文芸・学校・避難の場

大浜の称名寺（築山町）は暦応二年（一三三九）創建と伝わる時宗の古刹です。かつては和田氏、松平氏などの有力者から保護され、徳川幕府から朱印地も与えられました。

碧南の歴史へのいざない

図 文化財課内市史資料調査室 ☎41-4566